

情報種別：公開
会社名：(株)NTTデータ
情報所有者：技術革新統括本部 技術開発本部

NTT DATA
Trusted Global Innovator

データ活用（AI）の動向とビジネスについて

2021年11月10日
NTTデータ

Agenda

1. データ活用の動向
2. AI活用における課題
3. AI活用事例



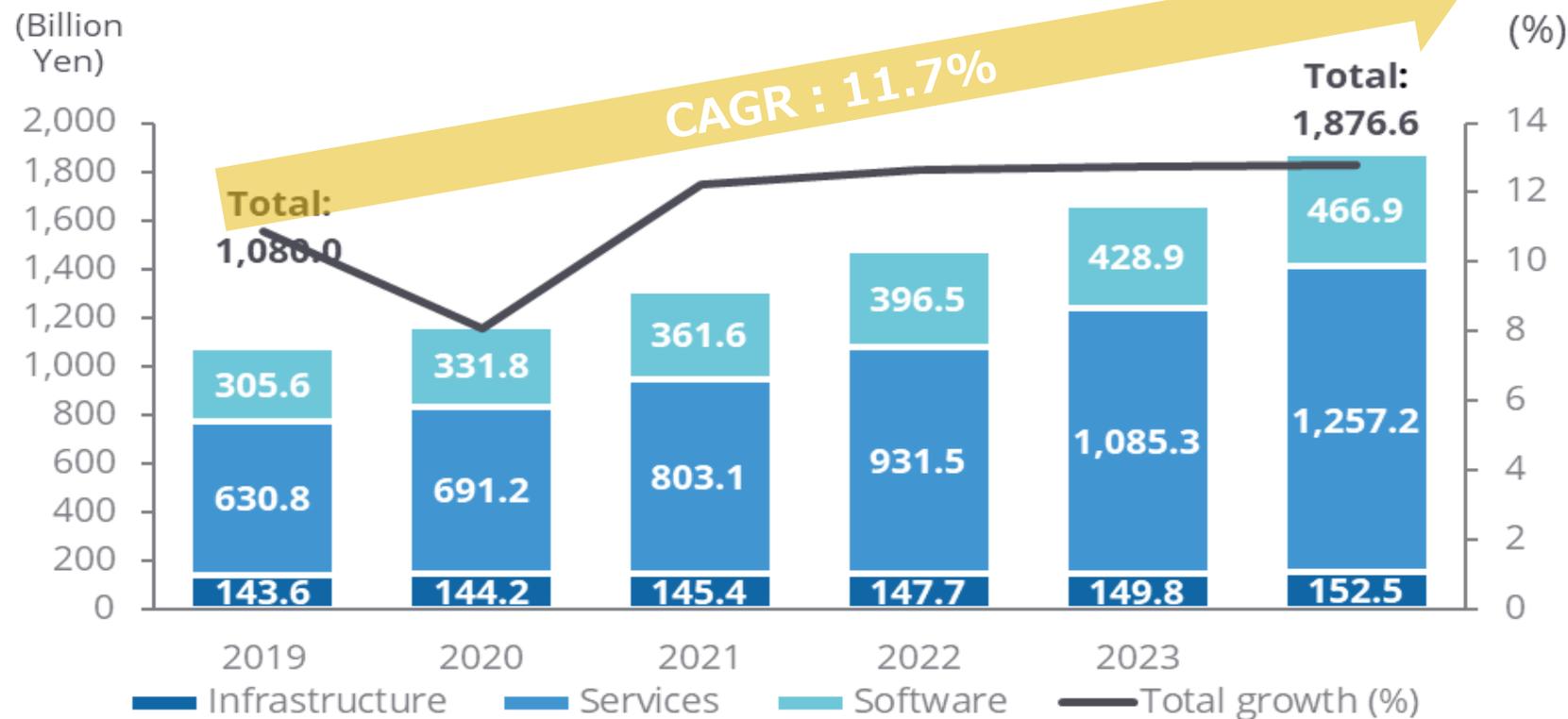
データ活用の動向

データ活用に関する市場動向

DXへの期待とともに、データ活用への投資が進んでおり、今後も拡大していくものと予測される

国内BDAテクノロジー／サービス市場（2019-2024）

2019-2024 Spending (Billion Yen) with Growth (%)

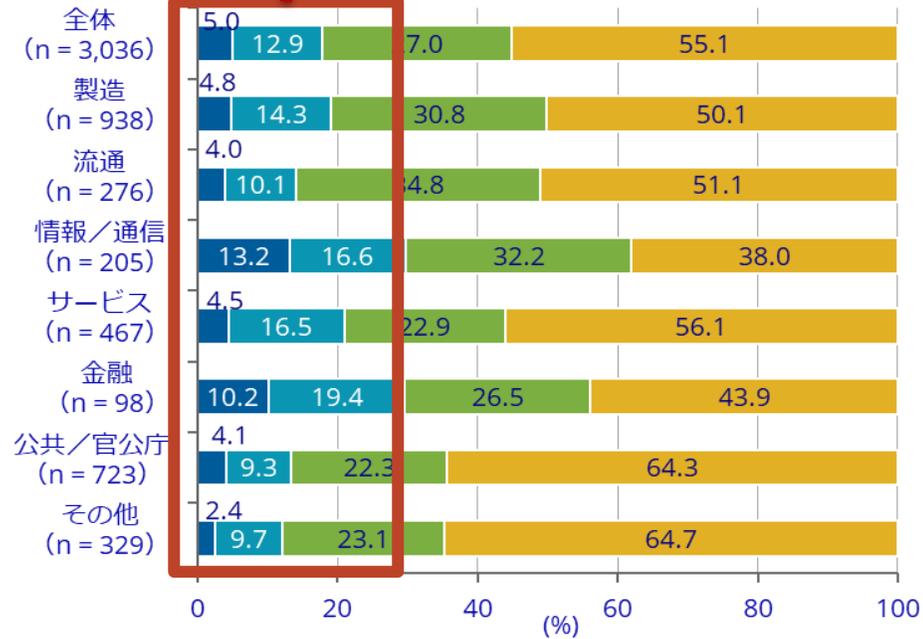


データ活用が進む業界

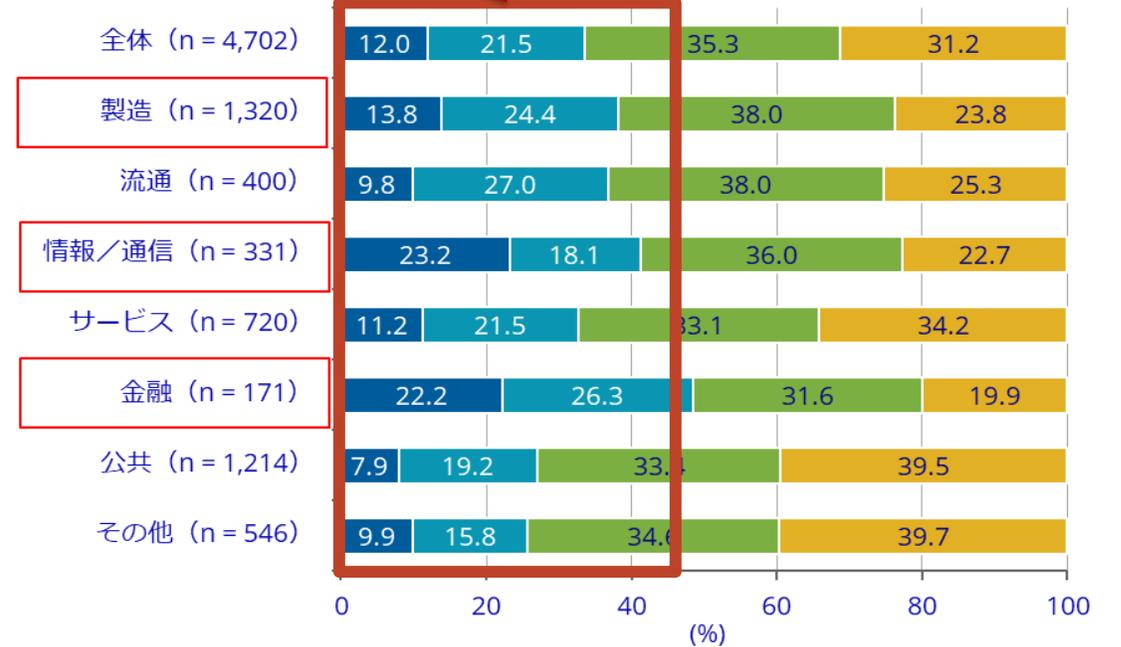
各産業いずれもデータ活用は進んでおり、特に製造業・情報／通信業界・金融業界が先行している

予測分析を実施している割合の増加

前回の調査 (2019年1月)



今回の調査 (2020年6月)



- デジタルビジネスを实践
- 予測分析を实践
- 現状把握の分析レベル
- データ分析はほとんど活用していない

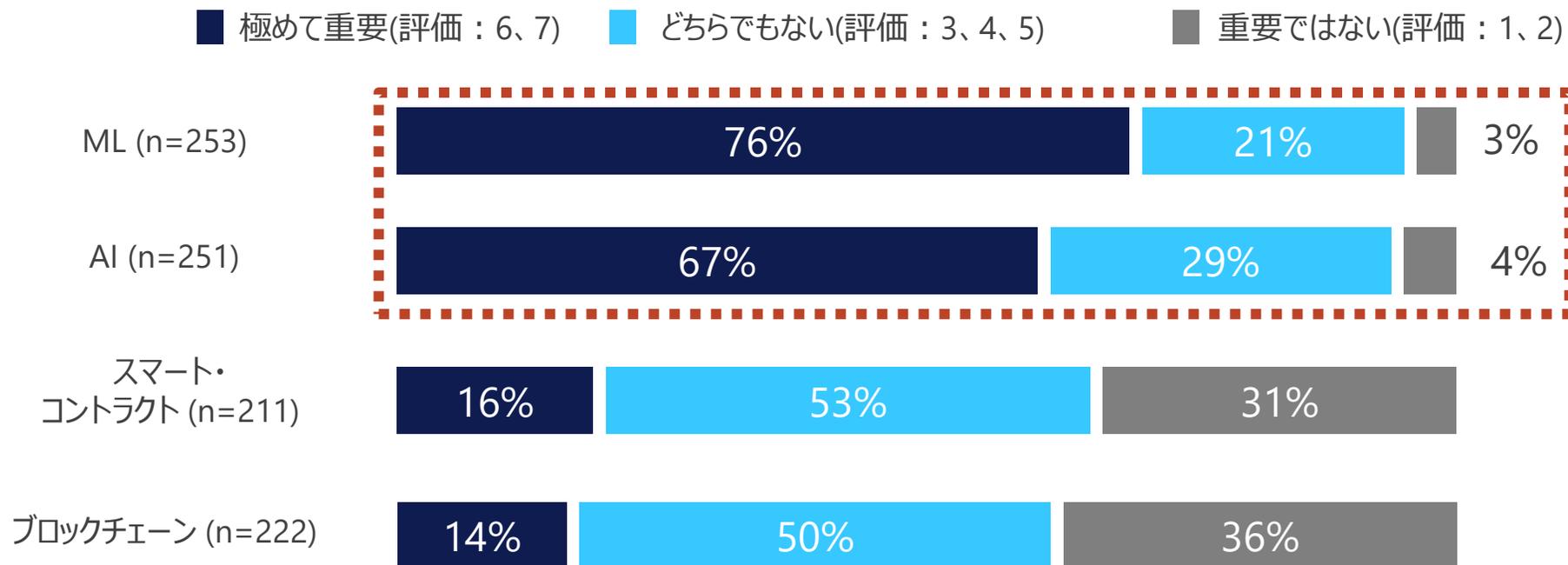
- デジタルビジネスを实践
- 予測分析を实践
- 現状把握の分析レベル
- データ分析はほとんど活用していない

業界ごとのデータ活用状況 (2019-2020)



データ活用にあたっては、機械学習・AIが最も注目度が高い

組織におけるデータ&アナリティクス戦略の成功に必要な技術要素



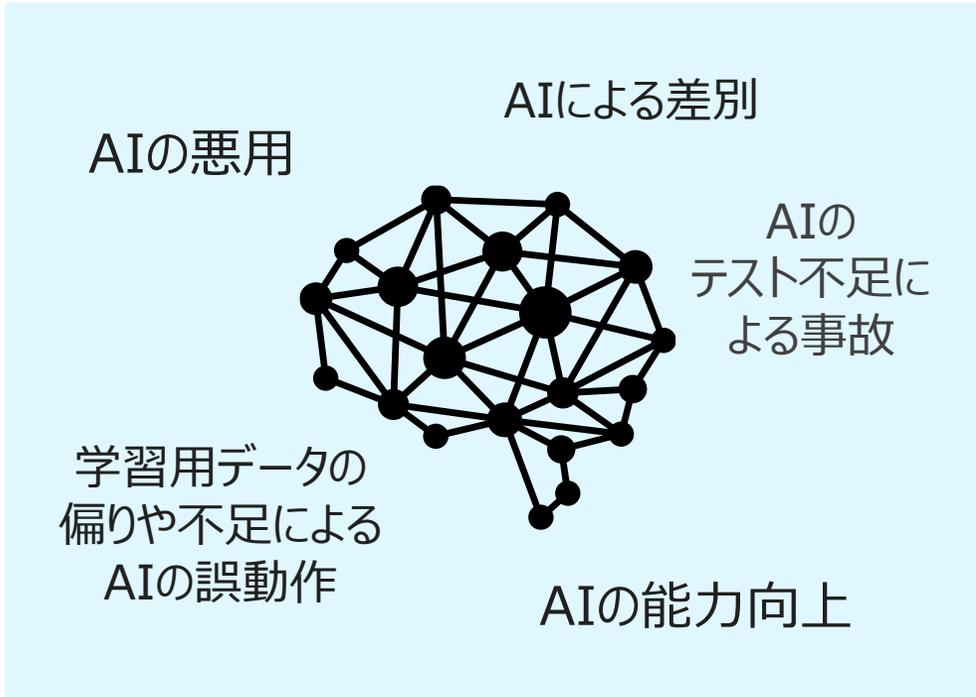
Gartner

AI活用における課題

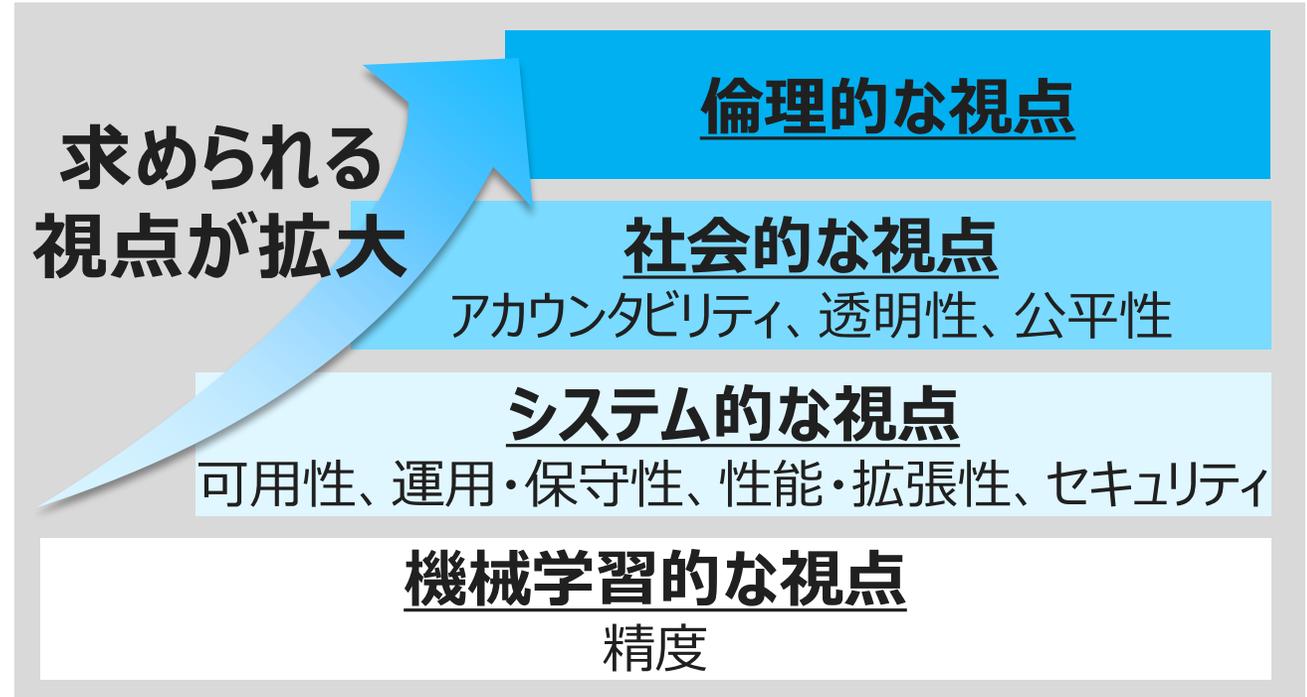
AI活用に求められる視点の変化

AIの影響力増大を背景に、AI活用に求められる視点が精度からシステムの、社会的そして倫理的なものに拡大

社会的背景



AI活用に求められる視点



AIガバナンス 取組みの背景

「事業停止のリスクコントロール」と「プレゼンス向上によるAIビジネス促進」を狙う

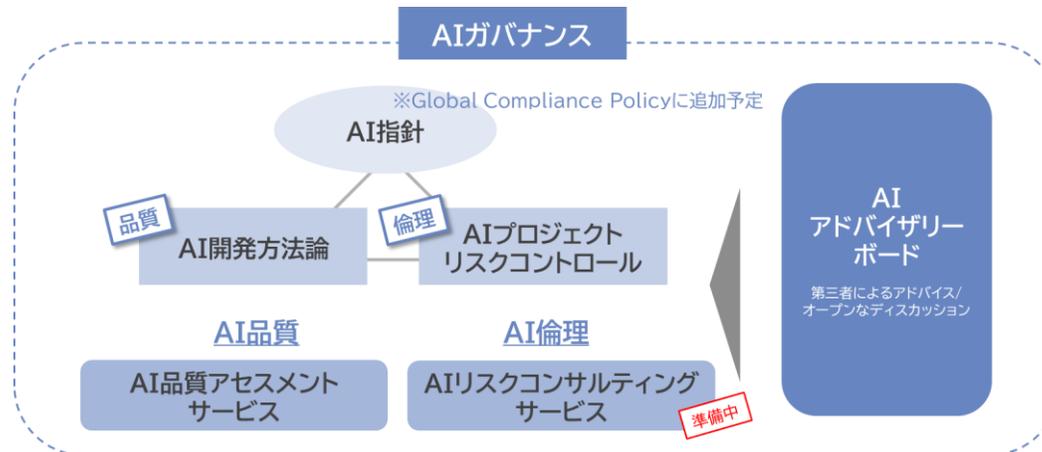
AIガバナンスの
動き

先行する北米ではすでにAIの規制も議論されており、
追従するEUを始め、**世界的に法制化の波が広がる**可能性がある

AIリスクの
顕在化

AI活用の本格化に伴い、違法でなくとも、
サービス/事業停止、企業価値の失墜リスクが顕在化し始めている

NTTDの
AIガバナンス



AIアドバイザーボードのメンバー

現状の取り組み状況と目指すべき状態について、多様な観点での意見交換を目的として
 専門委員の先生方とNTTDの幹部層からなるAIアドバイザーボードを設置・運営

	<p>座長</p> <p>森川 博之 </p>	<p>法務系</p> <p>成原 慧(さとし) </p>	<p>法務系</p> <p>三部 裕幸 </p>	<p>技術系</p> <p>石川 冬樹 </p>	<p>消費者系</p> <p>奈良 由美子 </p>
所属	<ul style="list-style-type: none"> 東京大学大学院 工学系研究科 教授 	<ul style="list-style-type: none"> 九州大学法学研究院 法学部准教授 	<ul style="list-style-type: none"> 渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 パートナー 弁護士 大阪大学社会技術共創研究センター 招聘教授 	<ul style="list-style-type: none"> 国立情報学研究所 アーキテクチャ科学研究系 准教授 	<ul style="list-style-type: none"> 放送大学 教養学部 教授 Solve for SDGs プログラム 総括補佐
専門分野	<ul style="list-style-type: none"> IoT、情報社会デザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 情報法・AIと倫理、イノベーション、個人情報保護 	<ul style="list-style-type: none"> イノベーション (AI、IoT、Fintech、ブロックチェーン、スマートシティ)、個人情報・プライバシー保護 	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア品質、ソフトウェア工学 	<ul style="list-style-type: none"> 生活経営学 リスクマネジメント学、リスクコミュニケーション論

NTT Data



代表取締役副社長
 兼 CTO 藤原 遠



技術革新統括本部
 統括本部長 富安 寛



D&I事業部
 事業部長 谷中 一勝



総務部
 総務部長 富岡 洋子



技術開発本部
 本部長 雨宮 俊一

NTT DATAの技術オファリング 強み全体像

倫理資本主義の時代に求められる、攻めと守りを同時に実現するハイブリットなAI戦略
攻めの面では”実効性” + “精度”、守りの面では”品質” + “倫理” を強みとする

攻めのAI戦略(AI Business Acceleration)

お客様の
モチベーション

- AIを使って何か新しいサービスができるかも
- AIを使って業務を効率化できるかも



多様な技術によるビジネス効果・課題解決力の高いオファリング



AI技術
オファリングの
強み

代表的な
オファリング
サービス

AI勉強会

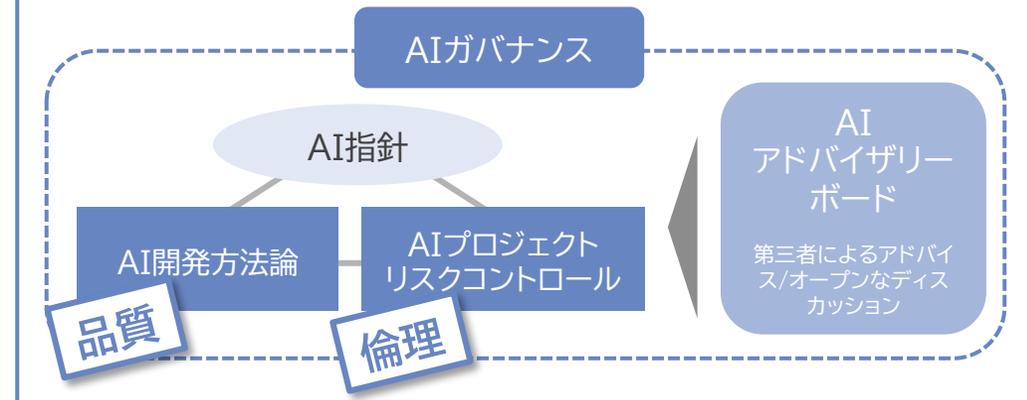
AI企画
コンサルティング

守りのAI戦略(AI Business Control)

- AIをうまく開発・運用できるのだろうか
- 最近AIに関する事件も多いが大丈夫だろうか



AI倫理の観点から、ビジネスリスクをコントロール



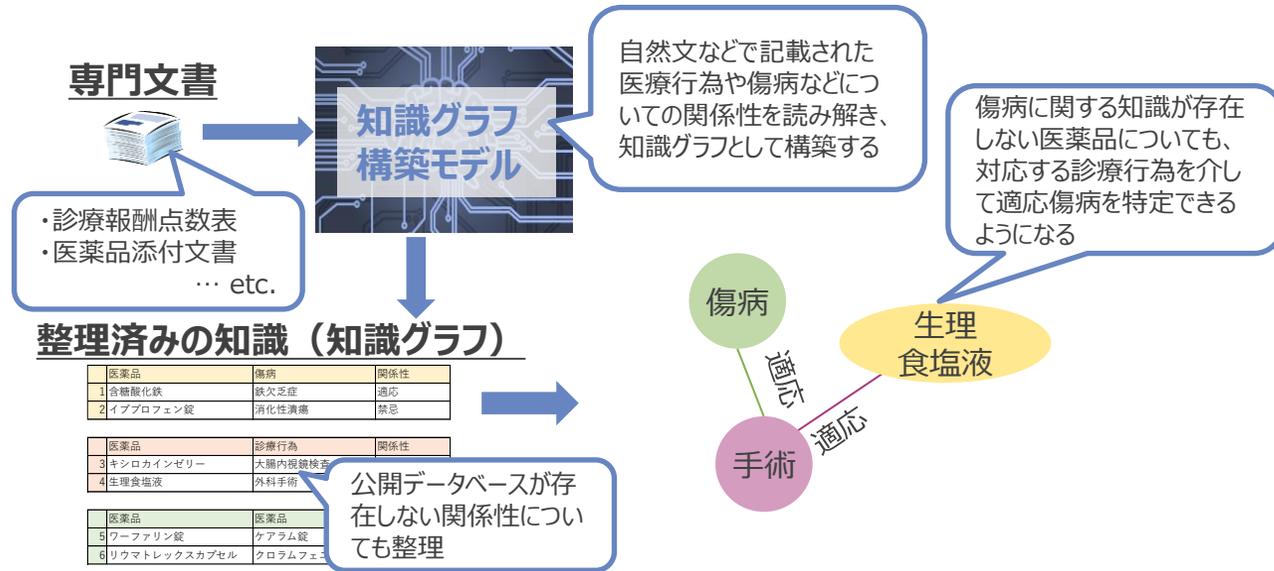
AI品質アセスメント
サービス

AI品質
コンサルティング

AI活用事例

XAI (説明可能AI)

ヒトの常識を用いてAI判定結果の「なぜ」を説明



XAI (説明可能なAI)

そのとき人工知能はどう考えたのか?

大坪直樹・中江俊博・深沢祐太・豊岡祥・坂元哲平・佐藤誠・五十嵐健太・市原大暉・堀内新吾

日本初のXAI専門書
2021年7月14日発売

大坪 直樹, 中江 俊博, 深沢 祐太, 豊岡 祥, 坂元 哲平, 佐藤 誠, 五十嵐 健太, 市原 大暉, 堀内 新吾

単にAIの判断結果を示すだけでなく、NTT DATAでは知識グラフを活用し、AIの判断結果とあわせて**因果関係情報も判断根拠として提示可能**

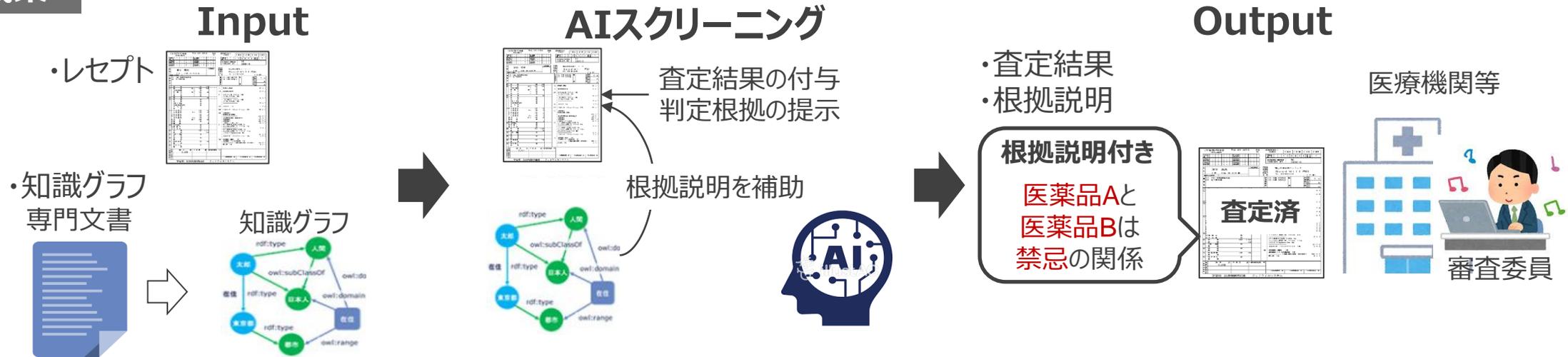
XAI事例 特別民間法人 レセプト審査（審査AIも併用）

目視不要レセプトの抽出率を改善

案件課題

- (1) 機械的な判断が難しい医学的観点による人的チェックが必要。
- (2) 月数百万件を全件目視確認の為、審査委員の大きな負担となっている。

実施内容と成果

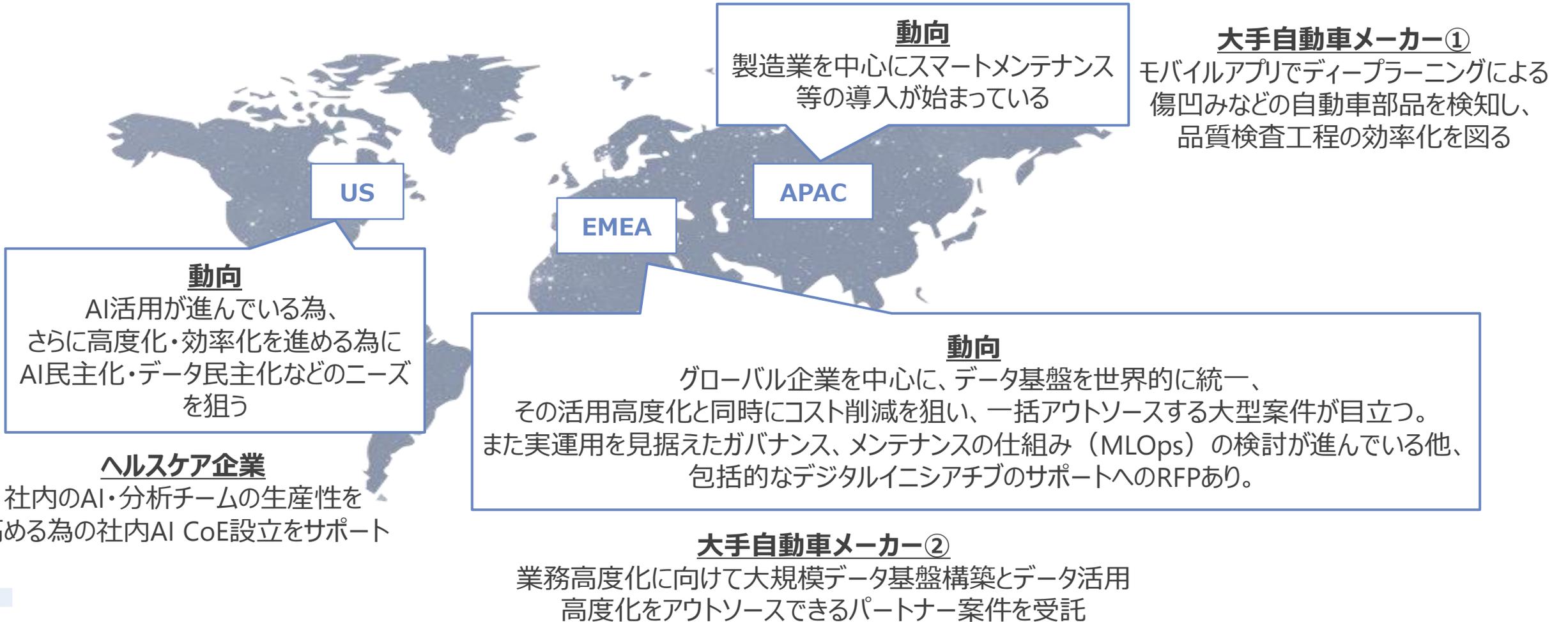


案件訴求点

目視不要レセプトの抽出率を改善することで稼働時間を大幅に削減

海外動向: NTTデータグループでの成功事例

グローバルでは、お客様から「AIパートナー」として、AI活用に関する様々な助言や提案を求められている。





NTT DATA

Trusted Global Innovator